

「萩・ひとに会える旅」企画運営業務仕様書

1. 目的

本事業は、県外在住の若者をターゲットに、既存の観光コンテンツとは一味違う「ヒト」「モノ」「コト」に出会うご縁の旅を実施し、そこに住む人、暮らし、食にスポットを当てながら、萩の魅力を伝え、萩のファンづくり・リピーターの確保・口コミ等による関係人口の創出・拡大を目的とする。

2. 事業期間

契約日の翌日から令和8年3月31日まで

3. 委託料

(1) 委託料の上限額（消費税及び地方消費税を含む。）は、936,540円とする。

(2) 委託費の対象経費は次のとおりとする。

- ① ツアーの周知、募集に係る経費
- ② ツアーの実施に必要な経費

4. 委託業務の内容

「萩・ひとに会える旅」企画運営業務

(1) 実施日

令和8年3月中の土日祝のうち、1泊2日

(2) ツアー企画

萩市内を周遊する行程とし、次に掲げる企画を盛り込むこと。

- ① 出会い人を2人以上設定すること。
- ② 萩ならではの暮らし体験を1回以上実施すること。（ものづくり体験、収穫体験など）
- ③ 萩市からのPRの機会を設けること。（はぎポルトの紹介、お試し暮らし住宅の紹介など）
- ④ 萩市への移住者との交流の機会を設けること。（空き家情報バンク利用者等と意見交換）
- ⑤ 都市圏からの参加者であることを考慮した宿泊施設・食事（萩市内のゲストハウス・民宿など）
- ⑥ ツアーは、1泊3食付とすること。
- ⑦ 事業効果を確認するため、参加者にアンケートを実施すること。

(3) 参加者数、参加費

- ① 募集定員 10名程度
- ② ツアー参加者には一定限度の負担を求めること。（1名あたり5千円程度）

(4) 募集・申込

チラシ等を作成し、市へ提出すること。

参加申込・問い合わせは受託者が対応すること。

(5) 留意点

- ① 参加者の募集、申し込みの受付、旅行契約の締結、参加者負担金の徴収を行うこと。
- ② ツアー行程に係る企画・調整・手配・運営を行うこと。

- ③ ツアー実施に係る経費（例：移動に係るバス料金、宿泊代・食事代、体験料・出会い人等謝礼、旅行保険料）を全て計上すること。

※ただし、参加者の自宅から集合・解散場所までの往復の交通費は各自負担とし、ツアー実施に係る経費には含めない。

- ④ 次の経費については、参加者負担金に含めることができる。

- ・参加者の食費、体験費、宿泊費等
- ・参加者の加入保険料

5. その他

- （1）本業務のスケジュール等を明らかにした事業計画書を作成し、市の承認を得ること。
- （2）業務の詳細について市と協議の上決定し、進捗状況を適宜、市に報告すること。
- （3）業務上で撮影が必要な場合は、事前に関係者等に撮影および動画配信の許可を得ること。

6. 事業実績報告書の提出

- （1）業務完了後、速やかに、業務報告書とツアーの様子がわかる写真データを提出すること。

萩・ひとに出会う旅（例）

	時間	内容	備考
1 日 目	1 3時30分	萩市役所集合	・マイクロバスで移動 ※出会い人 ・民宿またはゲストハウス等 ※出会い人 ・移住者が開業したレストラン使用など工夫すること。
	1 4時00分	暮らし体験	
	1 6時30分	宿泊場所チェックイン	
	1 7時00分	自由時間	
	1 8時00分	先輩移住者との交流会（夕食）	
	2 1時00分	宿泊施設着	
2 日 目	8時30分	朝食	※出会い人 ・萩の特産品を使った料理
	9時30分	宿泊場所出発	
	1 0時00分	移住者〇〇さん宅訪問	
	1 2時00分	昼食	
	1 3時30分	はぎポルト - 暮らしの案内所 - 紹介	
	1 5時00分	旅のふりかえり 萩市役所解散	

※当該行程は、市の考え方を示すために、一例として示したものです。

※参加者負担金の例（令和6年度） 5,000円

（集合場所までの交通費は自己負担となるが、YY!ターン支援交通費補助金の申請が可能）